

大分県感染症発生動向調査
(週別定点当たり患者数※)

2025年7月2日

	週	23	24	25	26	流行※
1	感染性胃腸炎	10.83	10.28	10.22	9.28	★
2	ヘルパンギーナ	0.25	0.42	1.92	3.94	★★★
3	伝染性紅斑	2.36	2.31	2.86	3.33	★★★
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.39	3.25	2.19	2.89	★★
5	COVID-19	0.48	0.53	0.97	0.97	
6	咽頭結膜熱	0.78	0.64	0.75	0.92	★★
7	水痘	0.44	0.75	0.67	0.86	★★★
8	流行性角結膜炎	2.00	1.80	2.00	0.80	★★
9	突発性発しん	0.72	0.97	0.92	0.72	★★★
10	RSウイルス感染症	0.28	0.22	0.14	0.28	
11	インフルエンザ	0.22	0.26	0.21	0.26	
12	流行性耳下腺炎	0.06	0.14	0.03	0.22	★★★
13	マイコプラズマ肺炎(小児科)	0.36	0.31	0.25	0.17	★★
14	手足口病	0.14	0.08	0.25	0.17	
15	マイコプラズマ肺炎	0.18	0.18	0.09	0.09	
16	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.36	0.00	0.09	0.00	
17	細菌性髄膜炎	0.00	0.09	0.00	0.00	
18	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	
19	無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	
20	クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	

※定点当たりの患者数: 定点医療機関(インフルエンザ 58,小児科 36,眼科 5,基幹病院 11)

で1週間に診断された患者数を、疾病ごとの定点医療機関数で割ったものです。

※流行 ★★★かなり多い、★★多い、★やや多い : 疾病ごとの患者規模を示すものです。
2020年から2024年の、定点当たり患者数の累積度数分布をもとに判断しています。

COVID-19の流行 ★やや多い 等 については、定点把握移行後のデータで判定しています。

全数把握疾患 2025年 第26週 (6/23～6/29)

(発生届の時期により、下欄に計上されない場合があります)

百日咳:34人、梅毒:2人、結核:1人



































































